

専門学校 未来ビジネスカレッジ

自己点検評価報告書
(2023年度)

目次(評価項目一覧)

1 教育理念・目標

- 学校の理念や社会のニーズを反映する教育目的・育成人材像は明確に定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)
- 学校における職業教育の特色は明確になっているか
- 学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想等が学生・保護者等に周知されているか

2 学校運営

- 教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか
- 運営方針に沿った事業計画が策定されているか(教務・財務意思決定システム制度は整備されているか)
- 学校運営に関する(事業計画、予算編成、教育活動等)に対する評価を結論としてとりまとめた評価報告書を作成しているか
- 運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化され、人事、給与に関する規定も含め、有効に機能しているか
- 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか
- 教育活動等に関する情報公開が適切になされているか

3 教育活動

- 教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか
- 教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか
- 教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか
- 講義および実習に関するシラバスは作成されているか
- 学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか
- 適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(教育内容およびその評価方法、手段、スケジュールは適切か)
- 職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか
- 成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか
- 人材育成目標の達成に向け各授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか
- 関連分野における業界等との連携において、優れた教員(本務・兼務含む)を確保するマネジメントが行われているか
- 関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組みが行われているか
- カリキュラムは自主学習を含む学習時間・学習方法を、学生の生活時間や学習時間に配慮して設計されているか
- 学生の成績情報等への閲覧権限が適切に設定されているか

4 学修成果

- 就職率の向上が図られているか
- 資格取得率の向上が図られているか
- 入学者に対する卒業率はどうか(過去3年間)
- 在校生の社会的な活動に対し、それを把握し評価する体制があるか
- 教育・訓練および実習等を委託する場合、その目的、要望事項およびそれに対する評価項目等の依頼を明確にしているか

5 学生支援

- 進路・就職に関する支援体制は整備され、それはきちんと学生や保護者に周知されているか
- 学生相談に関する体制は整備されているか(相談窓口が設置されているか)
- 学生に対する経済的な支援体制は整備されているか
- 学生の健康管理を担う組織体制はあるか
- 課外活動に対する支援体制は整備されているか
- 学生の生活環境への支援は行われているか
- 保護者と適切に連携しているか
- 卒業生への支援体制はあるか
- 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか
- 高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組みが行われているか

6 教育環境

- 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか
- 防災に対する体制は整備されているか
- 自己学習に必要な図書室ないし図書スペースおよびコンピュータが利用できる環境を設置しているか
- 学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか

7 学生の受入れ募集

- 学生募集活動は、適正に行われているか
- 学納金は妥当か
- 学力の不足や障がいに対する特別な対応をしているか

8 財務

- 中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
- 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか
- 財務について会計監査が適正に行われているか
- 財務情報の公開の体制整備はできているか

9 法令等の遵守

- 法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
- 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか
- 自己評価の実施と問題点の改善を行っているか
- 自己評価結果を公開しているか

10 社会貢献・地域貢献

- 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献、学生のボランティア活動を奨励や支援、地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか

1 教育理念・目標

(1)採点

優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
学校の理念や社会のニーズを反映する教育目的・育成人材像は明確に定められているか(専門分野の特性が明確になっているか)	3
学校における職業教育の特色は明確になっているか	4
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想等が学生・保護者等に周知されているか	4

(2)現状

- 「学校における職業教育の特色は明確になっているか」という点に関し、オープンキャンパスや進路ガイダンスなどにおいて、年間を通して各学科が授業に取り入れている「企業連携授業」や「職業実践カリキュラム」の実例を本校の学びの特色として積極的にPRした結果、一定の理解と評価を得ることができた。

2 学校運営

(1)採点

優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
教育方針や教育目的等に沿った運営方針が策定されているか	3
運営方針に沿った事業計画が策定されているか(教務・財務意思決定システム制度は整備されているか)	3
学校運営に関する(事業計画、予算編成、教育活動等)に対する評価を結論としてとりまとめた評価報告書を作成しているか	3
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化され、人事、給与に関する規定も含め、有効に機能しているか	3
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3

(2)現状

- コンプライアンスの体制、整備については順次研究を進め整備に努めている。

3 教育活動

(1)採点

優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	4
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
教育理念・到達目標に沿って学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
講義および実習に関するシラバスは作成されているか	4
学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか	4
適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(教育内容およびその評価方法、手段、スケジュールは適切か)	3
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
人材育成目標の達成に向け各授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3
関連分野における業界等との連携において、優れた教員(本務・兼務含む)を確保するマネジメントが行われているか	4
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組みが行われているか	3
カリキュラムは自主学習を含む学習時間・学習方法を、学生の生活時間や学習時間に配慮して設計されているか	4
学生の成績情報等への閲覧権限が適切に設定されているか	3

(2)現状

- シラバスについては各主要協会の規定に基づき必要なカリキュラムを作成し、年度初めに学生に配布している。(トータルビューティー学科)
- 連携においては現時点でも特に問題なく進められている。(トータルビューティー学科)
- シラバスは毎年作成し学生に周知している(ブライダル・ホテル学科)
- 業界各企業と連携をし、学生にとって有益な授業が展開できている。(ブライダル・ホテル学科)
- 科目ごとのシラバスは全て規定通り作成し学生にも周知している(医療秘書学科→医歯薬アシスタント学科)
- 学会への参加、自己研鑽の為の研修に参加している(医療秘書学科→医歯薬アシスタント学科)
- シラバスは科目毎に作成し、学生に周知している。(動物看護師学科→MIA)
- 動物看護分野においては国指定カリキュラムを実施する教員が確保できるよう、県獣医師会および地元の動物病院など関係各所との信頼性構築に努める。(動物看護師学科→MIA)
- 専門分野における研修会等への参加を推奨している。(動物看護師学科→MIA)
- シラバスは科目毎に作成し、学生に周知している。(ペットライフケア学科→MIA)
- トリマー分野における教員確保のための業界内連携は引き続き今後の課題であり、関係各所との信頼性構築に努める。(ペットライフケア学科→MIA)

- 専門分野における研修会等への参加を推奨している。(ペットライフケア学科→MIA)
- 各学科年2回の教育課程編成委員会を開催し、学科長を中心に外部委員のご意見を協議し教育課程等を策定している。
- 学則による教育過程より授業の難易度、優先順位を勘案し面積図(期間対応の授業計画書)を作成し、体系的に立案し学生に周知している。
- シラバスを教科ごとに作成し学生への配布(データ含む)、また、ホームページでも公表している。
- 学生授業アンケートを年4回実施し、科目担当者にフィードバックし、授業改善に取り組んでいる。授業参観を行い授業の質向上に努めている。
- 学校関係者評価委員会、教育課程編成委員会でのご意見を授業やシラバス作成に活用している。
- 各科目のシラバス及び学生の手引きにより、成績評価・単位認定方法、卒業判定の基準は明確に定められている。
- 教員の確保については専門知識・技術等の教育と学級運営・学生指導等を両立できる人材が少なく苦勞している。
- 教員の資質向上のための研修会参加等は奨励しており、各種研修・技術講習会に参加している。
- 時間割作成では自主的な学習時間や生活時間が確保できるように1日の授業連測的に配置するよう工夫している。
- 外部講師の皆様のご指導で就職してから役立つ「コミュニケーション能力」を強化出来る授業を増やしています。(パティシエ・ブーランジェ学科)

4 学修成果

(1)採点

評価基準:優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
就職率の向上が図られているか	4
資格取得率の向上が図られているか	3
入学者に対する卒業率はどうか(過去3年間)	3
在校生の社会的な活動に対し、それを把握し評価する体制があるか	4
教育・訓練および実習等を委託する場合、その目的、要望事項およびそれに対する評価項目等の依頼を明確にしているか	4

(2)現状

- 検定取得率向上のため、十分な学習時間を設定し反復練習を重ね、合格率は例年並みを維持。取得率が上がった検定もあるが、下がったものもある。(トータルビューティー学科)
- ブライダル系検定、ホテル系検定共に合格率100%。(ブライダル・ホテル学科)
- 対策授業に十分な時間をかけて指導している。(ブライダル・ホテル学科)
- 目標検定である診療報酬請求事務能力認定試験の取得率が例年より下がる結果となった。他の検定試験については例年通り高い取得率となっている。(医療秘書学科→医歯薬アシスタント学科)
- 愛玩動物飼養管理士 学科合格率95%(動物看護師学科→MIA)
- 愛玩動物看護師国家試験対策授業、補講の実施に注力している(動物看護師学科→MIA)
- 愛玩動物飼養管理士検定2級 学科合格率81.4%(年度末の再試験に向け対策中)(ペットライフケア学科→MIA)
- サロントリマー検定合格率:1級90% 2級は2月の検定に向け技術指導に努める。(ペットライフケア学科→MIA)
- 家庭犬トレーナー検定合格率:1級87% 2級100%(ペットライフケア学科→MIA)
- 今後も高い合格率を維持するため、授業法と成果を教員間で共有・強化し、資格試験に対応していく(ペットライフケア学科→MIA)
- 就職活動出陣式、就職ラリーなど意識面と実技面で就職率の向上に努力している。また、業界経験者がクラス担任でアドバイスをし、就職部とも密に連携をとる。
- 求人開拓と選択肢の幅を広げるために、専任の求人開拓要員がいる。
- 就職意欲のある学生は最後までサポートし、90%後半の内定率となっている。
- 昨年度を7ポイントほど下回ってしまった。
- 地域イベントにボランティアや授業として参加している。各コンペティションやコンテストに参加し、受賞した学生もあり、学校HPの掲載や新聞等にも取り上げて頂いた。
- 学外実習時の依頼通知及び実習後に評価を頂いている。

5 学生支援

(1)採点

評価基準:優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
進路・就職に関する支援体制は整備され、それはきちんと学生や保護者に周知されているか	3
学生相談に関する体制は整備されているか(相談窓口が設置されているか)	3
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
学生の生活環境への支援は行われているか	3
保護者と適切に連携しているか	3
卒業生への支援体制はあるか	3
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組みが行われているか	3

(2)現状

- 卒業生に声をかけ同窓会を開催した。現在所属している企業同士で交流を持ち、情報交換などに一役買えたと思う。(クリエイティブデザイン学科)
- 予定通り実施できている。(医療秘書学科→医歯薬アシスタント学科)
- 1年に一度健康診断を校内で開催している。保健室、非接触体温計、消毒薬の設置、日々の体調確認、衛生の維持・向上を図り学生の健康の確保に努めている。
- スポーツ大会など開催し他者と協働する中での学びや運動不足解消、健康促進に学校全体で努めている。
- 各種イベントで意識面の啓発と就活テクニックのブラッシュアップを心掛けている。
- 就職保護者説明会、父兄面談、国家資格キャリアコンサルタントによるキャリア面談などを行う。
- 卒業生を招いて就活と仕事人生について話を全員で聞く機会を設けている。
- 学校HP上に卒業生からの就職問合せコーナーを設置、個別の卒業生からの問い合わせに電話や対面で対応。
- 卒業アルバム配布時に近況報告書と学校アンケートを同封し、必要に応じて対応する。
- 企業訪問時に出来る限り卒業生と話す機会を作ってもらい意見交換をする。
- 外部カウンセリングの体制は整っており、新入生は全員1回実施し、希望者は複数回カウンセリングを実施した。
- 新入生対象の保護者説明会はオンデマンド形式で実施した。成績書送付時に学生生活に関する問い合わせが出来るよう返信ハガキを同封し、ご意見等を頂いている。問題行動のある学生には保護者等へ電話連絡をし、改善されない場合は来校頂き個別面談を実施した。
- 公共訓練を委託され5講座実施した。
- 学べるキャリア出張講座と高校に講師を派遣し講義を実施した。

6 教育環境

(1)採点

評価基準:優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
防災に対する体制は整備されているか	3
自己学習に必要な図書室ないし図書スペースおよびコンピュータが利用できる環境を設置しているか	4
学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか	4

(2)現状

- 各業界の協会が設定する必要な設備・備品の整備がされメンテナンスも定期的に行っている。また、機材・備品リストなどエビデンスの作成がなされている。(トータルビューティー学科)
- 今年度は美容脱毛機器の最新機種を導入し、エステティックメニューのニーズに合わせた実習を行えるようにした。(トータルビューティー学科)
- 備品リストに基づき、確認整理を実施している(ブライダル・ホテル学科)
- 実習室の施設・設備リスト、備品リストに基づき、確認整理を実施している(動物看護師学科→MIA)
- 実習室の施設・設備リスト、備品リストに基づき、確認整理を実施している(ペットライフケア学科→MIA)
- 4月に全校避難訓を実施し避難経路の確認、検討をしている。
- 各種防災設備点検の実施と報告、また、避難経路図や防火管理計画を見直し更新している。
- 校舎変更に伴い、新リストの作成および作成されたリストに基く設備・備品の管理に努める。(動物看護師学科→MIA)
- 校舎変更に伴い、新リストの作成および作成されたリストに基く設備・備品の管理に努める。(ペットライフケア学科→MIA)

7 学生の受入れ募集

(1)採点

評価基準:優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
学生募集活動は、適正に行われているか	4
学納金は妥当か	3
学力の不足や障がいに対する特別な対応をしているか	4

(2)現状

- 今年度から学生募集ツールとしてLINE連携システムを導入。その他Instagram広告なども使って広報を行い、高校生のニーズに合った手法で即時的かつ効果的な広報活動を行った。
- 入学時の基礎学力試験や、担任による学生面談後に懸案学生の報告会を実施し情報共有をしている。発達障がいに対しては専門家に来校して頂き、複数回のカウンセリングや担任に学生対応等のご意見を頂いている。

8 財務

(1)採点

評価基準:優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3
財務について会計監査が適正に行われているか	3
財務情報の公開の体制整備はできているか	4

(2)現状

- 適切に行われている。

9 法令等の遵守

(1)採点

評価基準:優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3
自己評価結果を公開しているか	4

(2)現状

- 適性な運営がなされている。

10 社会貢献・地域貢献

(1)採点

評価基準:優良…4 適切…3 やや不適切…2 不適切…1

評価項目	評価
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献、学生のボランティア活動を奨励や支援、地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	4

(2)現状

- 運営方法を予約制にするなど工夫をし地域の方々に学校公開を実施することができた。分野別に用意した体験学習を学生が中心となり運営ができ、社会とのつながりを感じることができるイベントとなった。(学)
- 中学校や高校から出張講座の依頼をいただき出向き、職業分野別に実践的な職業体験学習を受講していただくことができた。(学)

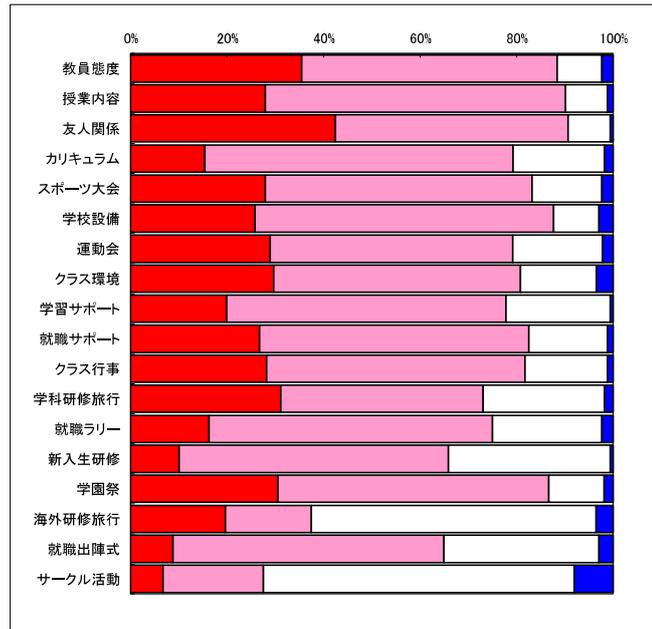
【卒業生学校評価アンケート結果（2019年～2023年卒業生）】

専門学校未来ビジネスカレッジ

1. 学業生活上の評価

- 教員態度
- 授業内容
- 友人関係
- カリキュラム
- スポーツ大会
- 学校設備
- 運動会
- クラス環境
- 学習サポート
- 就職サポート
- クラス行事
- 学科研修旅行
- 就職ラリー
- 新入生研修
- 学園祭
- 海外研修旅行
- 就職出陣式
- サークル活動

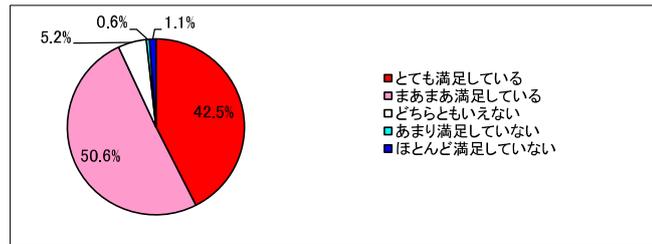
- 特に良かった
- 良かった
- どちらともいえない
- 改善してほしい



※21、22年は学園祭・海外研修旅行未実施

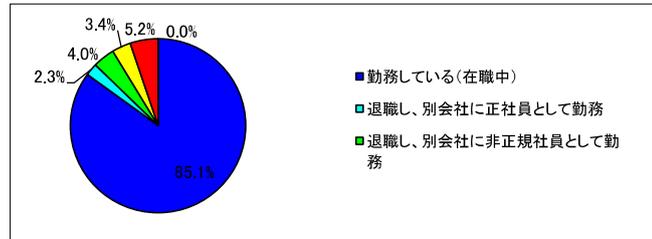
2. 学業生活の満足度

- とても満足している
- まあまあ満足している
- どちらともいえない
- あまり満足していない
- ほとんど満足していない



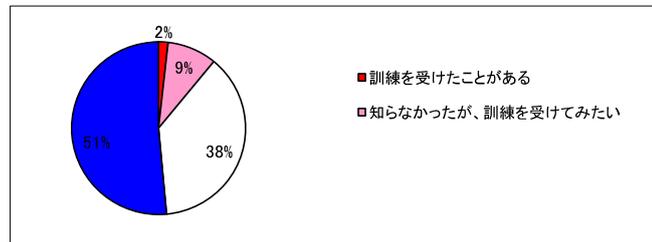
3. 卒業後、初めて就職した企業への勤務状況

- 勤務している(在職中)
- 退職し、別会社に正社員として勤務
- 退職し、別会社に非正規社員として勤務
- 退職し、現在、無職
- 卒業後、一度も正社員に就いていない
- 結婚のため退社(育児中)



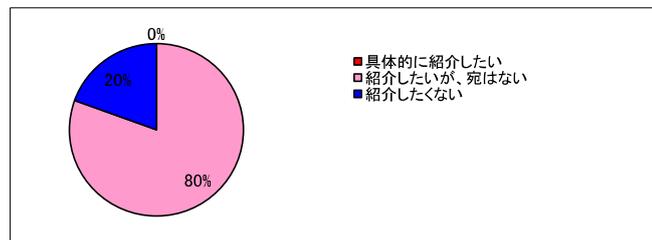
4. 社会人の職業訓練講座について

- 訓練を受けたことがある
- 知らなかったが、訓練を受けてみたい
- 知っているが、訓練を受けたことはない
- 知らなかったし、訓練に興味はない



5. 学校の紹介

- 具体的に紹介したい
- 紹介したいが、宛はない
- 紹介したくない



卒業生の皆様、アンケートにご協力ありがとうございました。

学校自己点検・評価による保護者アンケート結果(1学年)

専門学校未来ビジネスカレッジ

実施期間: 令和6年3月13日～3月28日

評価項目	4: かなり満足 3: ほぼ満足 2: やや不満 1: かなり不満 N: 良くわからない						在校生数	1年
							回答者数	1年
							回答率	1年
							無回答	28.8%
質問内容		4	3	2	1	N	無回答	平均
1	資格取得のための指導は適切に行われていると思いますか。	41.7%	55.6%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%	3.4
2	学校が目指している法人スローガン・教育方針について、その方向性(教育理念)に満足しておられますか。	41.7%	50.0%	2.8%	0.0%	5.6%	0.0%	3.4
3	本校で学ばせることに満足しておられますか。	52.8%	36.1%	8.3%	0.0%	2.8%	0.0%	3.5
4	学校は、保護者の要望によく応えていますか。	16.7%	66.7%	2.8%	2.8%	11.1%	0.0%	3.1
5	学校は、学生の教育活動(成績・出席状況等)の様子を適時知らせていると思いますか。	55.6%	36.1%	5.6%	2.8%	0.0%	0.0%	3.4
6	学校が保護者に出す文章・事務連絡等は適切ですか。	50.0%	47.2%	0.0%	2.8%	0.0%	0.0%	3.4
7	学生が満足するよう、学校生活の工夫をしていると思いますか。	25.0%	55.6%	5.6%	5.6%	8.3%	0.0%	3.1
8	職員は、職責感を持って、指導の充実に努力していると思いますか。	36.1%	47.2%	5.6%	5.6%	5.6%	0.0%	3.2
9	職員は、学生、保護者の方々に誠意を持って接していると思いますか。	55.6%	30.6%	8.3%	2.8%	2.8%	0.0%	3.4
10	知識の修得を図るための効果的な学習指導が行われていると思いますか。	44.4%	44.4%	2.8%	2.8%	5.6%	0.0%	3.4
11	就職して即実践に役立つような技術の指導が行われていると思いますか。	33.3%	47.2%	5.6%	0.0%	13.9%	0.0%	3.3
12	学生の相談に関する体制は整備され、有効に機能していると思いますか。	25.0%	52.8%	5.6%	5.6%	11.1%	0.0%	3.1
13	実社会に出て即対応できるようなマナーや躰等を含めた人間形成の教育が行われていると思いますか。	19.4%	55.6%	5.6%	5.6%	13.9%	0.0%	3.0
14	就職などに対する指導体制は整備され、有効に機能していると思いますか。	11.1%	58.3%	0.0%	2.8%	27.8%	0.0%	3.1
15	施設設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されていると思いますか。	41.7%	41.7%	2.8%	2.8%	11.1%	0.0%	3.4

学校自己点検・評価による保護者アンケート結果(2. 3学年)

専門学校未来ビジネスカレッジ

実施期間: 令和6年3月13日～3月28日

評価項目	4: かなり満足 3: ほぼ満足 2: やや不満 1: かなり不満 N: 良くわからない						在校生数	2.3年
							回答者数	2.3年
							回答率	2.3年
							無回答	26.1%
質問内容		4	3	2	1	N	無回答	平均
1	資格取得のための指導は適切に行われていると思いますか。	48.8%	36.6%	7.3%	0.0%	7.3%	0.0%	3.4
2	学校が目指している法人スローガン・教育方針について、その方向性(教育理念)に満足しておられますか。	31.7%	46.3%	7.3%	2.4%	12.2%	0.0%	3.2
3	本校で学ばせることに満足しておられますか。	53.7%	36.6%	4.9%	2.4%	2.4%	0.0%	3.5
4	学校は、保護者の要望によく応えていますか。	24.4%	48.8%	2.4%	2.4%	22.0%	0.0%	3.2
5	学校は、学生の教育活動(成績・出席状況等)の様子を適時知らせていると思いますか。	56.1%	31.7%	4.9%	2.4%	4.9%	0.0%	3.5
6	学校が保護者に出す文章・事務連絡等は適切ですか。	51.2%	43.9%	2.4%	2.4%	0.0%	0.0%	3.4
7	学生が満足するよう、学校生活の工夫をしていると思いますか。	31.7%	41.5%	12.2%	4.9%	9.8%	0.0%	3.1
8	職員は、職責感を持って、指導の充実に努力していると思いますか。	51.2%	29.3%	7.3%	4.9%	7.3%	0.0%	3.4
9	職員は、学生、保護者の方々に誠意を持って接していると思いますか。	43.9%	41.5%	9.8%	0.0%	4.9%	0.0%	3.4
10	知識の修得を図るための効果的な学習指導が行われていると思いますか。	36.6%	39.0%	9.8%	2.4%	12.2%	0.0%	3.3
11	就職して即実践に役立つような技術の指導が行われていると思いますか。	36.6%	43.9%	2.4%	2.4%	14.6%	0.0%	3.3
12	学生の相談に関する体制は整備され、有効に機能していると思いますか。	39.0%	39.0%	4.9%	2.4%	14.6%	0.0%	3.3
13	実社会に出て即対応できるようなマナーや躰等を含めた人間形成の教育が行われていると思いますか。	31.7%	41.5%	7.3%	2.4%	17.1%	0.0%	3.2
14	就職などに対する指導体制は整備され、有効に機能していると思いますか。	36.6%	48.8%	4.9%	2.4%	7.3%	0.0%	3.3
15	施設設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されていると思いますか。	41.5%	43.9%	4.9%	0.0%	9.8%	0.0%	3.4